






## 令和6年度（2024年度）学校版環境ISOへの取組


&lt; 学校名：八代市立鏡中学校 &gt;


## 2 取組の概要報告

## (1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言		<p>【生徒の宣言項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室の照明や扇風機、空調機器のスイッチの切り忘れ0を目指し、前年度より電気使用量を減らします。</li> <li>・清掃時は、バケツ1杯の水で掃除をします。</li> <li>・リサイクルや裏紙の再利用を進め、ごみの減少を目指します。</li> <li>・ペットボトルキャップを1年間で10,000個集めます。</li> <li>・給食は残食0を目指します。</li> </ul> <p>【職員の宣言項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員室などの不要な照明や空調は消します。</li> <li>・冷暖房の使用時は、冷房を28℃、暖房を20℃に設定します。</li> <li>・OA機器のスイッチをこまめに切ります。</li> <li>・両面印刷や裏面の再利用で、紙の消費量を前年度より減らします。</li> <li>・空き缶や空き瓶、ペットボトルはリサイクルします。</li> </ul>
行動	  	<p>【生徒の取組】</p> <p>(1) 教室の照明・扇風機のスイッチの切り忘れ0 教室の照明や扇風機のスイッチは、移動教室の際、各クラスの担当の生徒が切り、節電を心がけていた。</p> <p>(2) 掃除はバケツ1杯の水 掃除の際はバケツ1杯の水で行い、節水を心がけた。</p> <p>(3) 無言清掃 清掃活動を一生懸命に取り組めるよう、体操服に着替えて行っている。また、無言清掃に取り組んだ。</p> <p>【各委員会を中心とした取組】</p> <p>(1) 整美委員会 ア 5月の生徒集会で「八代一きれいな学校」を目指すことを目標に掲げ、掃除の仕方を確認し、無言清掃に取り組むことを呼びかけた。 イ 各教室の扇風機の清掃 各教室に設置してある扇風機を、使用する時期の前後に清掃を行った。</p>

		<p>(2) ボランティア委員会</p> <p>ア ペットボトルキャップ回収 ペットボトルキャップ回収のクラスマッチを行った。合計で約 35,000 個集まった。</p> <p>イ 古紙回収 教室にある古紙を委員会の活動時に回収した。</p> <p>(3) 給食委員会</p> <p>ア 残食調査による残食 0 の呼びかけ 給食委員が返却後の食缶を点検し、各学級で毎日どれだけの残食があるかを調べ、残食 0 に取り組んだ。</p> <p>【職員の取組】</p> <p>(1) 職員室などの照明・空調の管理 職員室や特別教室などの照明や扇風機、冷暖房は、適宜つけるようにして、つけっ放しがないようにしている。</p> <p>(2) 冷暖房の節約 冷房を使用する際は、扇風機を併用して冷気の通りをよくして、冷房の温度を高め設定した。また、新型コロナウイルスやインフルエンザの感染予防対策のため、窓を開けて換気をしながら冷暖房を使用した。</p> <p>(3) O A 機器のスイッチのこまめな電源 OFF プリンターや印刷機、シュレッダーは、使用しない時間帯や退勤時にはできるだけスイッチを切るようにしている。</p> <p>(4) 裏紙の再利用やリサイクル 印刷室に種類別に裏紙を整理し、両面印刷や裏紙の再利用に取り組んでいる。また、職員室に資源分別コーナーを置き、不要な紙類を各自で分別している。</p> <p>(5) 空き缶、空き瓶、ペットボトルのリサイクル 職員室から出る空き缶や空き瓶、ペットボトルは、ボランティア委員会の活動に協力したり、資源の日に資源ごみとして出したりしている。</p>
記録		<p>【生徒の取組】</p> <p>(1) 教室の照明・扇風機のスイッチの切り忘れ 0 各学級の担当の生徒が移動教室の際、教室の照明や扇風機のスイッチを切っていたが、時々切り忘れも見られた。</p> <p>(2) 掃除はバケツ 1 杯の水 日頃から掃除の際はバケツ 1 杯の水で行うことが定着している。</p>

		<p>【各委員会を中心とした取組】</p> <p>(1) 整美委員会</p> <p>6月と12月に、扇風機の清掃を行った。また、7月には委員長を中心に「無言清掃」「体操服への着替え」「掃除道具の使い方」の三つの視点から掃除のチェックを行った。併せて全校生徒に掃除の現状についてアンケートをとり、全校集会でこれから改善していくべき点について周知した。</p> <p>(2) ボランティア委員会</p> <p>集まった約 35,000 個のペットボトルキャップは、イオングループの店舗に持ち込み、途上国の子供たちの支援活動に協力した。</p> <p>(3) 給食委員会</p> <p>残食チェックを行い、残食0の取組を通して、調理員の方や給食に対する感謝の気持ちを表し、無駄な食べ残しで環境に影響を与えないようにしている。また、残食量をクラスマッチ形式で調査し、活動が単調化しないよう工夫した。</p> <p>【職員の取組】</p> <p>(1) 職員室などの照明・空調の管理</p> <p>職員室や特別教室などの照明や扇風機、冷暖房は、適宜つけるようにしており、きちんと節電ができています。</p> <p>(2) 冷暖房の節約</p> <p>冷暖房は規定の設定温度を守り、稼働させている。しかし、気候の影響もあり冷暖房設備を稼働する日数、時間は長くなっていると思われる。</p> <p>(3) O A機器のスイッチのこまめな電源OFF</p> <p>使用しない時間帯や退勤時などは、職員一人一人が意識してパソコンやプリンター、印刷機、シュレッダーなどのスイッチを切るように努めている。</p> <p>(4) 裏紙の再利用やリサイクル</p> <p>職員に配付する校内用のプリントなどには裏紙を積極的に活用するようになった。また、職員室の資源分別コーナーがあることで、不要な紙類を単に紙ごみとするのではなく、分別してリサイクルに出したり、リユースしたりするようになった。</p>
--	---	---

		<p>(5) 空き缶や空き瓶、ペットボトルのリサイクル</p> <p>職員室から出る空き瓶や空き缶、ペットボトルは、ボランティア委員会の活動への協力や資源の日などに出すことでリサイクルができています。</p> <p>(6) 紙の節約</p> <p>年度途中から、職員会議の資料を紙に印刷せず、PDFデータとして保存し、職員で共有できるようにした。その分紙の節約ができた。</p>
見直し		<p>各委員会の活動によって、取組を実施することができた。今後もこれらの活動を継続して行っていく必要がある。それだけでなく、活動が単調にならないようにその都度工夫をしたり、委員会同士の連携を図ったりしてよりよい活動になるように取り組んでいきたい。</p>

## (2) 成果と課題

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃活動について、体育服に着替えての活動や無言清掃の繰り返しの呼びかけで、一生懸命に取り組む姿が見られるようになった。</li> <li>・昨年度までは短い期間で行っていたペットボトルキャップ回収クラスマッチは、今年度取組期間を長くした。その結果、昨年度は約 19,000 個だったのに対し、今年度は約 35,000 個集まった。</li> <li>・前年度と比較して、9月以外は上水道使用水量が減少した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段から教室や廊下の荷物の整理整頓を徹底するように呼びかけていく必要がある。</li> <li>・電気の使用量は12月段階で昨年度を下回った月は4か月であった。冷暖房設備の利用の影響が大きかったものと考えられる。健康面には十分に配慮しながら、今後更に節電につながる活動を学校全体で取り組んでいきたい。</li> </ul>